



【先週のメッセージより】

幸せな人生を導く五つの鍵 第一回
「謙遜・へりくだり」エレミヤ 17:5~8

子供のお話でルツの話しを取り上げたが、ルツの義理の母ナオミはその生涯で大きな痛みを経験すると共に、神さまからの大きな恵みをも体験することになった。



ナオミの夫エリメレクはユダにおける飢饉のおり、家族あげて偶像礼拝の地、モアブに移住し、神への従順抜きに幸福を求めた。しかし理由は書いていないが、エリメレクも二人の息子たちもモアブの地で果て、目的の幸福を掴むことはなかった。へりくだらされたナオミは主に立ち返り、ベツレヘムに戻る決心をした。ナオミと一緒にユダに戻ったモアブ人の嫁ルツはそのような中で神が備えられたすばらしい祝福であり、ナオミはルツを通して、主の恵みを経験する。ルツは買い戻しの権利のあるボアズと結婚し、彼らはダビデ王の曾祖父母になり、さらにその家系を通して救い主が誕生するという光栄に浴することになるのである。

エレミヤ 17:5~8 では、自分の力、人間の力にのみ信頼する者と、主に拠り頼む者の歩みとが対照的に描かれている。かたや、自分の考えた幸せの目標に縛られているため、神の与えておられる幸せがどんなにやっても見えないのである。一方、主に信頼する者は、苦難・困難の中にいてさえ、幸福の葉は茂って、いつまでも実を实らす人生を過ごすのである。神の前にへりくだり、謙遜になることは幸せな人生を導く第一の鍵なのである。

【今週の英語 Happiness / 幸せについて】

I can see, and that is why I can be happy, in what you call the dark, but which to me is golden. I can see a God-made world, not a manmade world. Hellen Keller

私は見ることができるので幸せなのです。私が見ているものをあなたがたは暗闇と呼ぶかもしれませんが、私にとっては金色です。私は人が造った世界を見ているのではなく、神が造られた世界を見ているのです。
ヘレン・ケラー

【祈り】 「与えられている立場の祈り」

1/12のメッセージを祈りにしました。大切な真理を祈りに置き換え、主に對して祈ることは主に喜ばれることです。主なる神のお言葉と約束とを真剣に受け止めていることを主に示すことになるからです。御言葉の真理に立った祈りは信仰生活の上に大きな励みとなります。ぜひ実行しましょう。

● **神の子**：父なる神さま、主イエス・キリストの尊い血によって、私をあなたの子どもとして下さり感謝します。あなたが私の必要をすべて満たし、また私に関する全ての責任をあなたがとって下さることを感謝します。ますます素直にあなたに信頼するものとしてください。



● **弟子**：父なる神さま、私を主イエスの弟子として下さり感謝します。主イエスに従い、主イエスに倣い、御言葉を熱心に学び、御言葉を実行して参ります。私がますます御子イエス様の似姿に変えられていくことはあなたの御心ですから、どうぞ御霊により助けてください。

● **しもべ**：父なる神さま、あなたから与えられた地の塩・世の光としての使命を果たすためにあなたは私にタラントを預けられました。これを用い、あなたの御国建設のために、しもべとして忠実に働かせてください。主イエスに仕えるようにこの世の主人たちにも忠実に仕えます。あなたによくやったと言われる者にさせてください。

● **兵士**：父なる神さま、私たちが現在、霊的な戦いの最中にあることを覚えます。真理の帯を締め、正義の胸当てをつけ、足には福音の備えを履き、信仰の大盾をとり、救いの兜をかぶり、御言葉の剣を取って一日を始めます。サタンとその使いたちの支配を打ち砕き、この世の悪を押し返すために私たちをお遣わしてください。

● **祭司**：父なる神さま、私たちは今や御子イエス様のからだの一部とされ、祭司の務めを与えられていることを覚えます。力の限り、忍耐をもって執り成しの務めを果たして参ります。祈りに対して最も大きな戦いがあることを覚え、この奉仕に最後まで忠実であるよう、私たちに御霊で満たしてください。

● **友**：父なる神さま、私たちが日々成長させて下さり感謝します。私たちが主イエスを私たちの友とお呼びすることの特権と幸いとを感謝します。ますますイエス様の心を知る者としてください。アーメン。